

# 進路だより

第 3 号



令和5年1月23日  
青森県立八戸東高等学校 進路指導部

## ◇公務員・就職の内定状況◇

今年度、公務員と就職を志望していた人たちの進路がすべて決まりました。内訳と2名の合格体験記を紹介します。今年度は全員公務員志望でした。



青森県警察官B	1名
八戸市職員	1名
洋野町職員	1名
海上保安大学校	1名

### ★八戸市職員 内定

私が公務員試験の受験を決めたのは、2年の1月です。併願が可能なので3つの試験を受けることにしました。9、10月の一次試験に向け、すぐに「数的処理」という分野から勉強を始めました。これは公務員試験特有の問題で、とても解

きにくいので、とにかく練習して慣れることが必要です。4月からは学校で「適性検査」の練習や模試も始まり、そこから本格的に勉強を始めました。その中で一番困ったのは勉強時間の確保です。普段の授業や課題、定期考査、部活動もある中、空き時間を見つけて自習しなければなりません。勉強時間が取れず、苦手分野に時間を費やし、勉強が進まないうちに残り二ヶ月を切った時はとても焦りました。公務員試験の勉強にはペース配分と計画性が重要です。私は計画性に欠けていて全ての科目を十分に勉強できませんでした。そこで直前には思い切って苦手科目を捨て、伸びる可能性のある科目に集中して勉強しました。どうにか一次試験に合格し、二次試験に進みました。二次試験には作文・集団討論・個人面接があります。集団討論はクラスメイトが練習に付き合ってくれました。面接では志望先の地域に対する思いの強さが問われます。私は面接が苦手でしたが、八戸市のことをたくさん調べて考えてしっかり思いを伝えられたと思います。受験した2つの試験は、最終合格までいくことができました。勉強していく中で、精神的にきついと感ずることもありました。そんな時は働き始めたら「できること」や「したいこと」を想像して気持ちを強く持ち続けました。最後になりましたが、今までご指導してくださった先生方、応援してくれたみんな、本当にありがとうございました。八戸市のため一生懸命働きます。

### ★青森県警察官B 内定

私が警察官の試験を受けようと思ったのは1年生の時です。公務員試験は「教養試験」と「適性試験」から成っています。「教養試験」の「知識分野」は、学校で習うほぼすべての教科・科目の内容です。1年生の時から授業をしっかり聴いていれば十分です。私は2年生から少しずつ警察官についての情報を集め始めました。2年生の3学期からは参考書で勉強しては過去問を解くということを繰り返しました。「教養試験」の「知能分野」には文章理解・課題処理・数的推理・資料解釈の4分野があります。人によって得意・不得意があるので、不得意分野は早めに勉強に取りかかった方がよいと思います。そして3年生になると「適性試験」にも多くの時間を割きました。また、2年生の時に集めた情報を整理してノートにまとめ、想定問答集のようなものも作りました。これらをしっかりと行えば、一次試験は合格できると思います。二次試験対策として、「作文」を何回か練習しました。出題されるテーマは一般的なものなので過去問から探して書きました。8月下旬に学校で公務員専門学校の先生とオンラインで模擬面接を行いました。自分の考えていたようにはいきませんでした。その後、面接練習を重ね、様々なアドバイスをいただきました。「自分の思ったことをそのまま言うのがよい」という言葉に勇気を得て、私は自分の言葉で話すということを試験で徹底しました。県警の採用試験は一次の倍率はさほど高くなく、二次の倍率の方が高い傾向があります。二次はほぼ面接で決まるので、しっかり対策を立てて頑張ってください。

## 2年生対象進路講演会

11月15日、元三本木高校長の長者久保雅仁先生を講師にお迎えし、2年生対象の進路講演会を実施しました。進路希望実現に向けて、社会学や心理学をまじえた話から、すぐに受験に役立つ話まで多岐にわたり、あっという間の70分でした。生徒たちが印象に残ったことや感想の一部を紹介します。

◇自分の勉強法が分からなかったが、話を聞いて、何をどう始めればいいのかを知ることができた。

◇進路達成に向けた心構えができた。

◇やはり授業に集中することが大切だと分かった。基本を徹底的に繰り返し行うことと、自動的にできるまで手を使って反復する学習を早速実践しようと思う。

◇学校においても社会においても、レジリエンスを鍛えていきたいと思った。

◇「できないと思ったらできない。できるとしたらできる」という言葉が印象的だった。

◇部活動などやりたいことを言い訳にせず、忙しい中でも隙間時間を利用して勉強したい。

## 大学入学共通テスト『直前集会』『自己採点』

1月13日、3学年共通テスト受験者を対象として、『直前集会』を実施しました。

まずは校長先生から激励の言葉をいただき、次に学年主任から当日の注意事項についての話がありました。緊張感を持ったいい雰囲気で行われました。その後、各担任より生徒一人ひとりに定番の「きっと勝っと」が手渡され、受験生の心と脳に十分な栄養補給が行われました。

1月14日、15日には、大学入学共通テストが全国で一斉に実施されました。本校の3年生は八戸学院大学が試験会場で、大きなトラブルなく2日間の日程を終えました。

1月18日、大学入学共通テスト『自己採点』が行われました。結果により様々な表情がみられましたが、その日の午後には、この後の2次試験に向け、各担任との面談に入っていました。どの生徒も試験までの残り時間、悔いのないように取り組んでほしいと思います。



### ※この後の入試スケジュール

国公立大学前期 試験 2/25～26 合格発表 3/2～8

中期 試験 3/6～8 合格発表 3/23 前後

後期 試験 3/12 合格発表 3/23 前後

私立大学 2月以降随時受験・合格発表